

患者さんにご家族の皆さんへ

患者さんにご家族が新型コロナウイルスに感染しないために

ご高齢者や基礎疾患、特に呼吸器系の病気を過去に経験または、かかられている方は、重症になる可能性が高いとされています。患者さん、患者さんのご家族（介護者）がウィルスに感染しないために、口腔ケアの時や日常生活において気を付けてほしいことをまとめました。

1. 患者さんの口腔ケアをするときは、ご家族（介護者）は、マスクを着用しましょう。

口腔ケアをして差し上げるときは、ご家族と患者さんとの距離が近くなります。お声掛けする際に、ご家族の唾液が患者さんに飛散する可能性があります。また、患者さんからご家族への感染を防止するためにも、マスクの着用をしましょう。

2. 患者さんの口腔ケアをするときは、患者さんの唾液が飛ばないように気を付けましょう

強い力で歯ブラシで歯をこすると、唾液が口のそとに飛散します。優しく丁寧に心をかけましょう。

3. 入れ歯、歯ブラシの手入れの際には、水を流しながら行いましょう

入れ歯を歯ブラシで手入れをする際も、入れ歯についた唾液が飛散ないように水を流しながら行いましょう。また、歯ブラシの手入れの際にも歯ブラシについた唾液が飛散ないように、水を流しながら行いましょう。



4. 外出先から戻った時には、手洗いを十分にしましょう

お買い物などで外出をすることがあると思います。ウィルスを持ち帰らないように、外出先での手指の消毒、帰宅時の手洗いは十分に行いましょう。

5. 体を動かしましょう

ディサービスの休止、感染予防のために通所をお休みされている方も多いかと思いますが、体の機能を維持するためにも、ご自宅でできる運動はなるべく続けましょう。外出できる方は、人の集まらないところを選んでご家族とのお散歩なども続けましょう。

口腔ケア担当の皆さんへ

利用者さん、介護担当者が新型コロナウイルスに感染しないために

ご高齢者や基礎疾患、特に呼吸器系の病気を過去に経験または、罹られている方は、重症になる可能性が高いとされています。利用者さん、介護担当者がウィルスに感染しないために、口腔ケアの時ににおいて気を付けてほしいことをまとめました。

1. 利用者さんの口腔ケアをするときは、ケア担当者は、グローブ、マスクを着用しましょう。

ウィルスは唾液を介して感染します。口腔ケアの際には、グローブをしましょう。

口腔ケアをする際は、利用者さんとの距離が近くなります。お声掛けする際に、ケア担当者の唾液が利用者さんに飛散する可能性があります。さらに、利用者さんからケア担当者への感染を防止するためにも、マスクの着用をしましょう。

2. 利用者さんの口腔ケアをするときは、唾液が飛ばないように気を付けましょう

強い力で歯ブラシで歯をこすると、唾液が口の外に広く飛散します。優しく丁寧に心をかけましょう。

3. 入れ歯、歯ブラシの手入れの際には、水を流しながら行いましょう

入れ歯を歯ブラシで手入れをする際も、入れ歯についた唾液が飛散ないように水を流しながら行いましょう。また、歯ブラシの手入れの際にも歯ブラシについた唾液が飛散ないように、水を流しながら行いましょう。

